

JUN  
[繋ぐ]  
GU

広げる Special Issue:

# 日本の美意識の結晶 「木版印刷」

先どる 大人のココロを癒す  
“3D”しかけ絵本

深める+ 地域特性に合った事業を展開する  
— FUKAMERU PLUS — 「岡山紙商事」の新たなる挑戦

未来に発信する日本の美意識

# 「木版印刷」

葛飾北斎の「富嶽三十六景」、歌川広重の「東海道五十三次」など、  
 いまだ衰えぬ人気で世界中のファンを魅了し続ける「浮世絵版画」。  
 江戸の世に花開いた日本美術の華は、日本独自の構図や技法を生み出し、  
 一色の墨摺りから多色摺りへと発展を遂げました。  
 そこには、絵師の創意工夫に富んだ筆さばき、彫師の精巧な技とともに  
 摺師の繊細な感覚と高度な表現技術がありました。  
 この「木版印刷」の磨き抜かれた技術を保存・継承するだけでなく、時代の変化と向き合い、  
 新たな可能性に挑み続けるのが、京都の老舗木版画工房「竹中木版 竹筵堂」です。  
 そこには失われつつある伝統工芸を絶やさないための、たくさんヒントがありました。



広げる ..... P01

日本の美意識の結晶  
「木版印刷」

愛でる ..... P06

うだつの上がる町並みを彩る、  
美濃和紙の“あかり”

伝える ..... P07

自らの美学を生涯貫いた  
昭和を代表する2人の偉人

出会う ..... P09

仕事と育児を両立する  
女性営業社員の信念

先どる ..... P11

大人のココロを癒す  
“3D”しかけ絵本

深める ..... P13

FUKAMERU PLUS  
 KPPグループに新加入  
 「岡山紙商事」の新たな挑戦

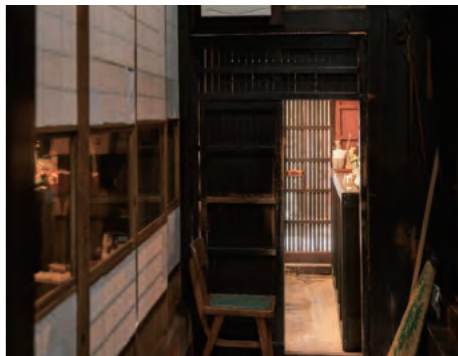
KPPの最新ニュースを ... P14  
キャッチアップ

訪ねる ..... P15

紙の魅力を体感できる  
「ペーパーイベント・カレンダー」

作る ..... 付録

差し込むだけで音量アップ  
スマホ用「紙スピーカー」



# 伝統工芸の未来に必要なのは、「技術をつないでいくために、何が必要か」を考えること。

## 伝統技術をつなぐための新たな事業展開

平安時代から江戸時代までの1000年の長きにわたり、日本の政治と文化の中心であった古都京都。創業百年を優に超える老舗が点在するこの街には、伝統に根ざしながらも常に新しい息吹を取り込み、時代に即した進化を続ける存在があります。

京都市街地の中心部を東西に走る四条通から小さな路地へ。風情のあるたたずまいの町家が並ぶ角に、「竹笹堂」があります。竹笹堂の母体は、明治24年創業の木版画工房「老舗手摺匠 竹中木版」。代々当主摺師<sup>すゝし</sup>によって継承されるその伝統技術を生かし、現代のニーズに合ったモダンアートや雑貨などの企画・製造販売を展開しています。

「木版印刷は、すべて職人の手仕事なんですよ」。そう話すのは、竹中木版の五代目摺師であ

り、竹笹堂の社長を務める竹中健司さん。自ら木版作家として数多くの作品を発表する一方、木版印刷技術の発展・継承を目的に、国内外を問わず精力的な活動を続けています。「竹笹堂を興したのは、今から約16年前のこと。木版印刷の担い手である摺師、彫師の高齢化が進むなかで、どうすればこの技術を絶やさず、未来につなげていけるかを考えた結果、自ら仕事を生み出せる会社をつくらうと思ったんです」と竹中さん。彼が新たに取組んだことのひとつが、オリジナル商品の開発です。

それまでの木版画の制作販売に加えて、木版印刷を施した和紙を加工した親しみやすいステーションナリ、木版画の図版を用いた温かみのあるテキスタイルやインテリアなど、木版の味わい深い商品を次々と発売。職人の手摺りによってひとつひとつ丹念につくりあげる木版商品は、京都を訪れる女性を中心に人気を博しています。「すべては、技術を継承

するために、商品を展開する」という考えが前提にあります。昔のように万単位での摺り仕事が減るなかで、弟子たちが仕事を通して技術を学ぶことが大切だ」と竹中さんは語ります。

また、もともと「人まかせにするのが嫌い」という竹中さんは、より多くの人に木版の魅力を広めるために、独学で公式ホームページを開発。さらには木版画を自ら作ってみたいという人々が気軽に参加できる「体験教室」、職人による本格的な添削指導が受けられる「通信講座」「浮世絵についての解説」ともに、その技術を直に見学できる「浮世絵実演講座」を順次スタートしました。「この技術を保ち、つないでいくために、どんな仕事が必要なのか、何がベストかを考えて行動しているだけなんです。儲けたいというよりは、状況がそうさせている感じかも知れませんが」と、竹中さんは笑みを浮かべます。

## 技術向上を支えた日本の風土と庶民の存在

木版印刷とは、木の板に絵柄や文字を彫った版を使う印刷技術のこと。墨や絵の具を塗った版に和紙を当て、バレンで摺り込むことで転写していきます。その起源には諸説あるものの、約1200年前に日本に伝来し、書籍を大量に生産するための技術として用いられてきました。「もともと木版画は、宗教を広める目的で、経典や宗教画を描いたのがはじまりなんです。その後西欧では、木板や金属に形を刻んだ活字を組み合わせて版にする、活版印刷<sup>しよ</sup>が主流となりますが、それはアルファベットが適していたから。日本にはくずし字など定形外の文字もあり、職人の手による自由度の高い表現ができる木版の方が手取り早かったようです」と竹中さん。また、豊かな自然環境が育んだ、日本ならではの材料があったことも、日本の木版印刷の技術発展を後押しした

そうです。「ひとつは版の材料となる木材。密度が高く堅い桜の木は、彫った部分がぶれにくく、彫刻刀の歯が入りやすかったため、緻密な絵柄を彫るのに最適な版材でした。もうひとつは、耐久性の高い和紙があったこと。当時の西欧では、額装して眺めることが多かったのに対し、日本の浮世絵は庶民のものだったので、手で触ることが前提でした。絵の具が手につかないようにするために、バレンを使って、ギョツギツツと和紙のなかに絵の具を押し込めることで、鮮やかな発色が生まれたんです」とのこと。

また、庶民のものであるが故に安価であること。費用を抑えるために版数を少なくするといった制限のもと、江戸っ子たちを常に驚かせる斬新さが求められるなかで、木版印刷技術の創意工夫が重ねられてきました。その高度な技術には、日本の風土と自然の持つ力、美しい情景や江戸の風俗を楽しむ洒落な庶民の存在が欠かせないものでした。

## 摺師に必要とされる繊細な感覚と正しい理解

木版印刷は、原画を書き下ろす「絵師」、原画を基に版木に彫刻を施す「彫師」、その版木を使って和紙に色を摺る「摺師」という、それぞれ専門の技術を持った三者の分業制で行われます。「摺師には、研ぎ澄まされた繊細な感覚が必要です。一度に何百、何千、何万もの同じ版画を摺るのですが、すべて同じ色、同じクオリティの作品に仕上げなければなりません。色の調合や摺る際の力加減、和紙によつて異なる微妙な色合いや染み込み具合を計算したうえで、二色ずつ丁寧に色を重ねていくんです」と竹中さん。また、版木や和紙に含まれる水分や絵具の濃度によって表現される「ぼかし」と呼ばれるグラデーションや陰影など、木版印刷には、熟練の職人以外には真似のできない超絶技法が含まれています。竹中さんが、「どうやってたら

### ① のりをつける



和紙に絵の具を定着させるための「のり」を凸部分に均等かつ寧につけていく。

### ② 絵の具をつける



調合した絵の具を水で溶いたものを版木の上のせ。刷毛を使って全体に広げていく。

### ③ バレンで摺る



和紙は軽く湿らせたのち、見当目印に合わせて版木に当て、バレンを使って和紙の繊維で色を含ませる。

### ④ 和紙をはがす



色が入りきると素早く版木からはがし、版下絵と色を見比べ差異がないか確認する。

●写真に登場する作品は、人気イラストレーターのカンパラクエさんとのコラボレーションによる現代版の浮世絵「いもうきよえ」の新作。今秋発表予定。

## 摺師の必須道具



### (有)竹笹堂

明治24年創業の老舗木版印刷工房「竹中木版」の技術をベースに、木版印刷の商品開発・監修・イベント企画等の活動を展開。木版印刷を施した和紙を加工した雑貨や、木版画の図案をデザインした「MOKUHAN」、人気クリエイターとのコラボによる現代版の浮世絵「いもうきよえ」など、幅広いラインナップを取り揃え、現代のニーズに合った新しい提案を行っている。

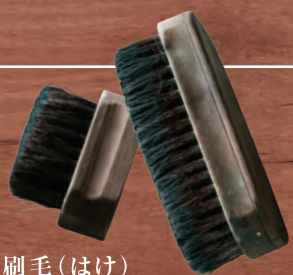
公式HP：<http://www.takezasa.co.jp/>



竹中木版 五代目摺師 / 街竹笹堂 代表取締役社長

### 竹中 健司さん

京都の老舗木版印刷工房の摺師としてだけでなく、現代木版画作家としても数多くの作品を発表。またクリエイティブディレクターとして、クリエイターとのコラボレーション作品やイベントプロデューサーなども手がける。また、木版印刷の普及・発展、後継者の育成を目的に、国内外でのワークショップを開催する一方、世界各地での木版印刷の調査にも従事するなど、精力的な活動を続けている。



### 刷毛(はけ)

版木の上に絵の具をのせるときに使用する道具。主に馬の尾の毛が用いられ、摺師は絵の具をつける部分の大きさによつて数種類を使い分ける。



### 見当ノミ

和紙を正確な場所に置くための彫刻刀。版木に板面に対しまつすぐに打ち入れる。



### バレン

水性の絵の具を和紙の繊維の中にきめ細かく摺り込むために使用する道具。漆を塗った円板状の当て皮に、竹皮の繊維をひも状に編んだ綱を渦巻状に巻いた円板を合わせ、竹皮で包む構造。摺師の体重を和紙に効率よく伝えるために設計されている。

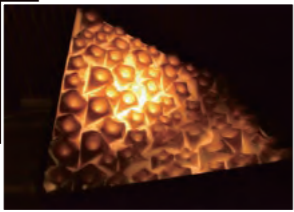




昨年の入場者は、2日間で約8万人。全国から訪れた観光客が、和紙を通した美しいあかりとノスタルジックなたたずまいに酔いしれた。



昨年実施された第21回の大賞(右)とアート賞受賞作品。



「うだつ」とは、屋根の両端を一段高とした防火壁のこと。当時は裕福な家の象徴であったことから、「うだつを上げる・うだつが上がらない」の語源となった。

市の中央を南北に貫流する長良川、それに合流する板川の清らかな水と、緑濃い山々に残る手つかずの森林。この恵まれた自然環境を背景に、1300年の歴史と伝統を継承してきた和紙の里・岐阜県美濃市は、江戸時代から物資の交流拠点として繁栄し、その商人文化を今に残す歴史的風致としても知られます。なかでも江戸から明治にかけて造られた商家が軒を連ねる「うだつの上がる町並み」は、当時の情緒を今にとどめるものとして、重要伝統的建造物群保存地区にも指定されています。この「うだつの上がる町並み」と「美濃和紙」。2つの地域文化を融合したイベントが、「美濃和紙あかりアート展」です。秋の宵、豊かな意匠や造形による歴史風情たっぷりの町並みに、美濃和紙を使った灯りの

オブジェが約500点軒先に並びます。展示される作品は全国からの公募によるもので、10月10日・11日の2日間にわたる屋外展示のうえ、審査を実施。その後、16日から11月30日までの間、「あかりの町並み〜美濃〜」と題して、同展の歴代優秀作品約80点が常設展示され、古きたまたずまいが残る町並みを美濃和紙の柔らかな光が照らします。

美濃和紙の伝統と現代アートが融合した「あかり作品」と、それに照らされる町並みは、まるで時空を超えたナイトミュージアム。日常では味わうことのできない幻想的な雰囲気と美濃和紙の魅力を楽しむとともに、ゆったりとした時間の流れを味わいに出かけてみませんか。

## うだつの上がる町並みを彩る、美濃和紙の「あかり」

「五山送り火の「大文字」で知られる如意ヶ岳の景色を木版画で描いた竹中健司さんの作品「Nyoigatake」。



©たや まりこ



カンパラ2工さんの描き下ろし作品を原画にした「いままよえ」シリーズ写真はほかし効果を生かした背景が印象的な「MAUKIYOI」。

AD内田喜基さんを絵師に迎えた木版画ポスター。世界的デザイナー賞「ONE SHOW DESIGN」BRONZE、PENNE賞「D&A AWARD」(英)IN BOOK賞を受賞した作品。



女性らしい図案が人気の原田裕子さんの木版画作品「秋をどり」。京都五花街の「をどり」を彩る提灯と紅葉が見事。



©たや まりこ

れいに摺れるのかを、理論に基づいて正確に理解しておくことが大切」と話すように、和紙や版木の性質、絵の具やのり、水分のバランス、色の塗り方や出し方、力加減など、科学的な根拠を持つて習得しておくことが必要不可欠なのだそう。竹中さんは京都市立芸術大学の講師として後進の指導にあたるだけでなく、立命館大学の特任研究チームのメンバーとして、歴史ある古版画に関する調査研究にも携わっています。

### 伝統工芸の未来を拓く 柔軟な発想と行動力

木版印刷の彫師 摺師として活躍する職人は、東京・京都を併せておよそ50名。竹笹堂では、彫師、摺師に加えて、デザインを担当する絵師、お弟子さんを含めた計10名のスタッフが木版印刷に従事しています。「そのほかにも非常勤スタッフとして、デザイナー、カメラマン、ライターなどのメディア

チームがいるのですが、実はすべて近所に住む飲み友達なんです。彼らと協力してものづくりをするので、2級品がつくれるのも、日本の文化が包括された京都ならではのかもしれない」と竹中さんは話します。

また竹笹堂には、企業には珍しい、2つの習慣が確立しています。ひとつは、スタッフ全員の食事を当番制でつくり、食事をともにすること。もうひとつは、三味線や武道などの習い事を推奨していること。それらはすべて、楽しく働くために必要なこと。僕は、各自がやりたいと思う仕事を真剣かつ自由にできる環境を提供したい。だからこそ、ともに食事をする

ことでより多くのことを共有し、仕事以外の文化に触れることで、脳を活性化させるのが目的です」。

そのほか、工房にある広間を使い、講師を招いての英語のレッスンも続けているそうです。「僕は、何か欲すれば、はじめてしまえば手に入る」と思っています。実際に英語を習いはじめたら、海外から

の話がたくさん来るようになりました。まずは、はじめてしまうこと。そして、二つひとつの行動にどんな意味があるのかを考えてながらやれば、的外れることはありません」と竹中さん。その言葉は、確実に次の世代に受け継がれています。「うちでは10年単位で、彫師1人、摺師2人の3人ずつ弟子を受け入れていくと決めています。10代が3人、20代が3人と若手を増やしていけば、木版印刷の技術が絶えることはありませんから」。

常に核心はどこにあるのかを意識する考え方や柔軟な発想力、積極的な行動力の3つを融合させた展開が、伝統工芸を未来へと継承することにつながっていくのです。



浮世絵師 葛飾北斎が江戸の暮らしを描いた「北斎漫画」からピックアップしたデザイン。

### 第22回 美濃和紙あかりアート展

■10月10日(土)・11日(日) 17:00~21:00

あかりアート作品の展示のほか、街角コンサート、美濃市の特産品の販売、市の伝統芸能「美濃流し仁輪加」の上演などのイベントも実施予定。



### 第12回 あかりの町並み ~美濃~

■10月16日(金)~11月30日(月) 17:00~21:00

「第22回美濃和紙あかりアート展」の優秀作品を展示。

■会場：岐阜県美濃市 うだつの上がる町並み

■問い合わせ：美濃市観光協会・美濃和紙あかりアート展実行委員会

■TEL:0575-35-3660

### コチラもおすすめ



#### 美濃和紙の里会館

■住所：美濃市蔵生1851-3  
■TEL:0575-34-8111

入館料 大人/500円  
小・中学生/250円

www.city.mino.gifu.jp/minogami/

紙製アート作品の展示のほか、美濃和紙の歴史や製造工程なども広く紹介。本物の道具を使った紙漉きも体験できる。



#### 美濃和紙あかりアート館

■住所：美濃市本住町1901-3  
■TEL:0575-33-3772

入館料 大人/200円  
中学生以下/無料

www.mino-city.jp/tourist/history02.html

「あかりアート展」を再現した作品展示、常設・企画展のほか、美濃和紙を用いたアート製品を販売するショップもある。



©たや まりこ

「ガーゼハンカチーフ ひらひら」  
摺師が1枚ずつ摺り上げた和紙に、コラボによる、手触り良いコットンガーゼのハンカチーフ。



「ブックカバー 連立雀(左) / 竹林(右)」  
摺師が1枚ずつ摺り上げた和紙に、折り加工を施したブックカバー。文庫本・新書本の2サイズあり。



「メモ帳 丹波(左) / 柚子模様(右)」  
木版画の世界観を継承する、シンプルで温かみのあるモチーフをプリントしたミニノート。



京都らし「町家」をそのまゝ生かした風情ある竹笹堂。小さな「くぐり戸」をくぐる、木版で摺り上げられた手づくりのステーションナリや雑貨、扇子をはじめとするさまざまな木版印刷アイテムが並び、

# 「手紙」は語る

植村 鞆音

手書きの手紙は、人の個性を表す恰好のメディア。うつくしい文字や文章は、人のこころをうつつ魅力に溢れています。本エッセイは著者が受けとった手紙を通じて、人間の生き方を解きあかします。

## 第四回 石田禮助と石坂泰三【前編】

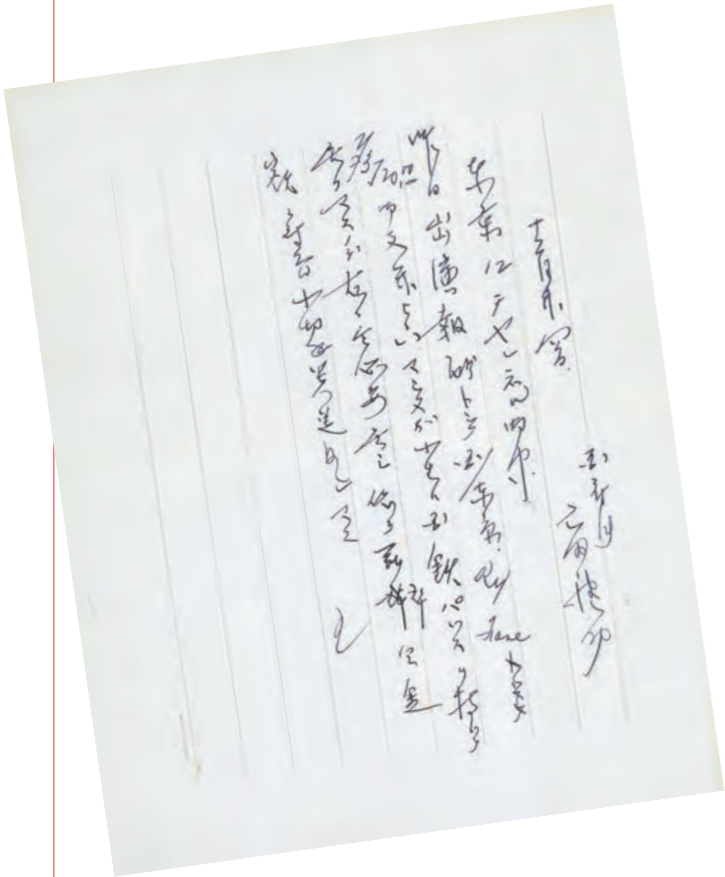
前回城山三郎さんのことを書いていて、最初にお目にかかったとき石田禮助さんが話題になったことを思い出した。大げさにいえばこのことがなかったら城山さんとわたしの関係はもっと薄っぺらなものになっていたかもしれない。仕事の話が一段落したあと、わたしが「先生の『粗』にして野だが卑ではない」に入れてはしかなかったのだが」と前置きして石田禮助さんに関するエピソードを披露した。聞き終えた城山さんは目を輝かせ「それはいい話ですね」とおっしゃって、そのエピソードは間もなく出版された対談集に載った。その内容は後編で語る。

城山三郎は経済小説や戦記文学の作家として著名だが、優れた伝記小説家でもあり、生き方に共感できない人物は描かなかったといわれるほど潔癖で純な人だった。佐高信との対談集『城山三郎の遺志』のなかで、「存在そのものが美学であるという人を描いてみたいという気持ちがあったんだん強くなってきた」と発言されている。では、城山三郎にとって「存在そのものが美学である」というのはどんな人たちだったのか。

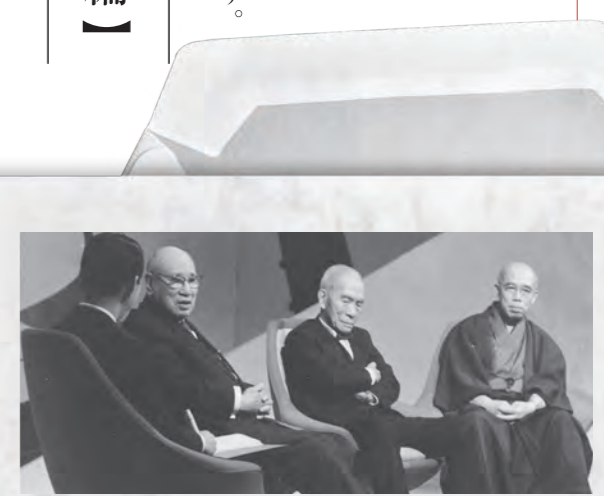
城山の随筆、対談などに頻りに登場する人物は、渋沢栄一、浜口雄幸と井上 人、国鉄からは総裁と地元国府津駅の非番の駅員など総勢十名あまりが参列した。死後、政府から勲二等叙勲の申し出があったが、未亡人つゆは頑として応じなかった。生前、国鉄総裁在任中ときの総理池田勇人から勲二等叙勲の申し出があったのを石田はいちど断っている。「おれはマンキー（山猿）だよ。マンキーが勲章下げた姿見られるか」石田はぜひにとすすめる副総裁の磯崎に吐きすてるようにこういった、という。

石田が国鉄総裁に就任したのは昭和三十八年、七十七歳のときである。当時四十六万人の従業員を抱えた国鉄は組合問題をはじめ経営上の多くの難題を抱えていた。大方の予想に反し、石田は就任の要請にあつさりと思慮した。「乃公出でずんばの心境」だと記者会見で語っている。「サービス・アンド・サクリフェイスの精神でやる」「年間五十億の人命を預かる職は金をもらってやるべきではない。したがって報酬はいらぬ」「これでパスポート・フォア・ア・ブン（天国への旅券）を手に入れた」と彼は言った。

国鉄総裁に就任し始めて国会に呼ばれたとき、石田は並みいる代議士をまえに自己紹介してこういった。「粗にして野だが卑ではないつもり。ていねいな言



石田禮助からの手紙。



昭和45年1月7日に放映されたテレビ番組「人に歴史あり」の収録風景

いしざか たいぞう  
石坂 泰三 (写真右から3人目)  
実業家 | 1886-1975

東京出身。東京帝国大学卒業後、逓信省に入省。その後第一生命社長、東京芝浦電気(現・東芝)社長を経て、第2代経団連会長に就任。4期12年という長期間にわたり会長を務め上げ「財界総理」と呼ばれた。経団連会長を指す「財界総理」という異名は氏に由来する。正三位勲一等。

いしだ れいすけ  
石田 禮助 (写真右から2人目)  
実業家 | 1886-1978

静岡県松崎町出身。東京高等商業学校(後の一橋大学)を卒業後、三井物産に入社。シアトル、大連、ニューヨーク支店長などを歴任し常務を経て代表取締役社長に。昭和38年には異例の財界出身として第5代国鉄総裁に就任。自らをヤング・ソルジャーと称し国鉄の改革にあたった。

準之助、広田弘毅、石坂泰三、石田禮助、本田宗一郎、土光敏夫、中山素平などである。すべて城山の小説の主人公になっている。わたしはたびたび、城山さんの口から直接彼らの話を耳にする幸運に浴した。わたしはなかで、文民でありながら極東裁判でA級戦犯として処刑された広田弘毅元首相を描いた『落日燃ゆ』、第二代会経団連会長で財界総理といわれた石坂泰三を描く『もう、きみには頼まない』、財界人初の国鉄総裁石田禮助を描いた『粗』にして野だが卑ではない』が好きだ。わたしが、そういったかたではないとは思いますが、城山さんもこの三冊にはとくに愛着があるようだった。

『粗』にして野だが卑ではない 石田禮助の生涯』は、石田の葬儀のシーンから始まる。式は国府津の自宅で行われたが、かつて三井物産の代表と国鉄総裁を歴任した長老(九十二歳)の葬儀にしては地元以外の参列者の数は多くはない。それは、「万二のときには大げさにしないでくれ」という石田の遺志に沿ったからだ。「三人ずついい」というので物産からは三葉をとおうと思っても生まれつきできない。無理に使うとマンキーが袴を着たようなおかしなことになる。無礼なことがあればよろしくお許し願いたい。

石田の総裁就任から六年後、昭和四十四年暮れのことである。わたしは「人に歴史あり」というテレビ番組のディレクターとして石坂泰三を取りあげた。当時石坂は経団連名誉会長、日本工業倶楽部理事長の要職にあったが、登場願ったのは、翌年大阪で開催される万国博覧会の会長としてだった。事前に取材依頼したのだが、当時三百もの役職に就いていた本人には直接お目にかかることは叶わず、自分のことはすべて石田が承知しているのだから聞いてくれということだった。わたしは日本工業倶楽部に石田を訪ねた。石田はこの年の五月、国鉄総裁を辞め悠々自適の身であったが、快く自宅のある国府津から丸の内まで足を運んでくれた。受付で案内を乞うと二階にあがっておいでという。エレベーターで二階にあがるとドアのまえまでご本人が迎えに来てくださった。案内されたのは、石坂理事長の部屋だった。東京にオフィスのない石田が自由に使っているのだという。緊張していたので服装などの記憶はない。トレードマークのボウタイではなかったような気がする。(後編に続く)

著者略歴

うまむら とらね  
植村 鞆音 エッセイスト

小説家・直木三十五の甥、東洋史学者・植村清二の子として愛媛県松山市に生まれる。1962年早稲田大学第一文学部史学科卒業後、東映、テレビ東京に勤務。1994年同局常務取締役。1999年テレビ東京制作代表取締役社長。DACグループ顧問。農業生産法人NIKI Hillsファーム相談役。2005年「直木三十五伝」で尾崎秀樹記念・大衆文学研究賞受賞。2007年「歴史の教師植村清二」で日本エッセイスト・クラブ賞受賞。主な著書に『夏の陣』『気骨の人 城山三郎』など。

## 02 「かがみのえほん」

発売：福音館書店 <http://www.fukuinkan.co.jp/>

ページの向こうに手が届く!?  
ミラーが生み出す3D視覚効果

絵を対ページのミラーに映すことで、驚くほどの立体感を演出する絵本が、「かがみのえほん」シリーズ。ホットケーキづくりの過程を題材にした「きょうのおやつは」では、本を90°に開き、次々登場する道具や材料の絵に手を添えると、まるで絵本の主人公としておやつづくりに参加している気分。また、調理の様子を見守る猫や、背景に映り込む自分の姿も臨場感たっぷりに、その世界観を盛り立ててくれます。作者の渡邊千夏氏が手がける同シリーズの姉妹本「ふしぎなじ」では、虹がミラーをまたいで立体的に交差して見えるなど不思議な幾何学模様を描きまします。鏡の部分には化粧品パッケージなどに使われるミラー加工された紙を使用。落としても割れることはないのでもギフトにも安心です。鏡が生み出す不思議な魔法は一見の価値ありです。



ミラーの部分とそれ以外で絵が描き分けられているので、卵やミルクが宙に浮いて見える。

同シリーズの「ふしぎなじ」。「万華鏡のような独特の視覚効果が、赤ちゃんにも人気だとか。」

### 絵本 × ミラー

## 03 「かおノート」

発売：コクヨ株式会社  
<http://www.kokuyo-st.co.jp/stationery/ehon/>

シールを貼るだけでオリジナル作品が完成。  
シュールでアートな現代版“福笑い”

上がった口角は親しみやすさを、大きな目に陽気さを感じるなど、とりわけ顔は、各パーツの位置や形状、角度によって、相手の受ける印象が大きく変わるもの。そんな顔の各パーツを自由に配置して楽しめる絵本がこの「かおノート」です。顔の輪郭となる52ページもの台紙に、目・鼻・口などのシールが数百種付属。台紙にはペンや鉛筆で書き込むこともできるので、ほくろやメガネをつけ足してアレンジを楽しむこともできます。また人は、3つの点が三角形に配置されているだけで顔と認識する特性があるので、目や鼻のシールを貼るだけで、身近なモノが愉快なキャラクターに大変身。一層愛着がわくこと請け合いです。また、職場で同僚の似顔絵をつくれれば、コミュニケーション促進にも効果あり。好評につき第2弾も発売中です。



### 絵本 × シール

子どもの自由な創造力を育む知育絵本としても人気。子どものひらめきに思わず感心してしまうこと間違いなし。大人も子どもも笑顔になれる1冊です。

## 01 「360°BOOK」

発売：FabCafe [www.fabcafe.com](http://www.fabcafe.com)

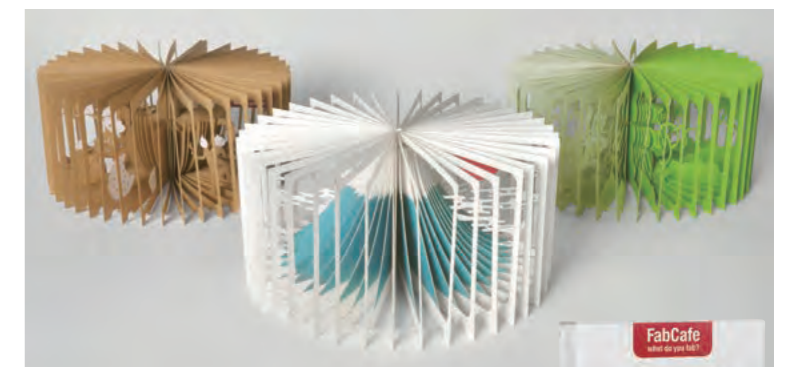
40枚の精巧な切り絵が一冊になった  
全方位型“しかけ絵本”

「360°BOOK」は、計40ページの断面をぐるりと360°に開くことで、円柱型の空間にひとつの世界を描き出す絵本です。これを手掛けたのは建築家としても活躍する大野友資さん。3D-CADで設計されたデザインは、ページとともにストーリーが流れるような連続性のある切り絵で構成され、バラバラとめくっても、ジオラマのように全体を眺めても、その世界観を余すところなく味わえます。レーザーカッターが可能にした繊細で美しいデザインと紙特有の優しい風合いは、インテリアとしても存在感たっぷり。そのアイデアとデザインが高く評価され、国際的なアワードを受賞するなど、世界のアートシーンからも広く注目を集めています。「360°BOOK」のデザインデータは、ウェブサイトを通して購入することも。秋の夜長、カッティングや製本工程のDIYも楽しめる絵本づくりに挑戦してみませんか？



(株)ロフトワークが運営するデジタルものづくりカフェ「FabCafe(東京都渋谷区)」は、レーザーカッターをはじめとする最新のデジタル工作機器を完備。「360°BOOK」を自らの手でつくるのが可能です。

### 絵本 × 切り絵



同シリーズとして、「SNOW WHITE(白雪姫)」「Fujiyama」「Jack and the Beanstalk(ジャックと豆の木)」などの作品も。現在は「SNOW WHITE」のデータのみ、オンラインストア「FabCafe Deals」にて販売中。  
<http://fabcafe.com/projects/g00b70b4b>  
※ただし、レーザーカッターでの加工の必要があります。

「絵本」は子どもだけの読みもの。いえ、決してそうではありません。近年、多くのストレスを抱える大人だからこそ、絵本を愛読する方が増え、その心理的効果にも期待が高まっています。絵本の選び抜かれたシンプルな言葉と、感情を刺激する表情豊かな絵は、常識や理屈でフタをしていた心の奥の澄んだ想いを呼び覚ますと同時に、安らぎと癒しの効果が得られるそうです。そんな絵本も近年では、平面的な表現に留まらず、大人をも夢中にさせる立体的なしかけが施された作品が数多く出版されています。柔軟で自由な感性こそが、ココロの「コリ」をほぐしてくれるもの。絵本に綴じ込まれた立体的なしかけを楽しむとともに、そのシンプルで優しい余韻を味わってみませんか？



▶ トンネル工事の工法『キュアマイスター』を共同開発

当社は、大成建設株式会社(社長:村田 登之)、東京大学生産技術研究所(岸利治教授)ほか4社\*と共同で、トンネル工事における覆工コンクリートに対し、均一に給水しながら養生を行う工法を開発しました。これまでトンネル工事においては、天井や壁面のコンクリートに発生するクラックを防ぐため、覆工コンクリートの養生にミストの噴霧や簡易的に水を貯めて給水するなどの方法が用いられてきました。しかし、これらの方法では硬化直後のコンクリート表面に直接水を流すことになるため、均一に給水しにくく、コンクリートの耐久性や表面の美観にばらつきが生じるなどの課題がありました。この度、これらの課題を解決するため、特殊構造の養生マットを用いて広範囲のコンクリート表面を均一に養生できる新しい工法「キュアマイスター」が開発されました。当社はこの開発にあたり、特殊構造の養生マットを作成する際に必要となる、各種資材の提案・調達を行いました。詳細については下記Webページもご参照ください。

『キュアマイスター』の概要と特徴

[http://www.taisei.co.jp/about\\_us/release/2015/1438678954833.html](http://www.taisei.co.jp/about_us/release/2015/1438678954833.html) まで

\*1...日豊株式会社(社長:野崎正和)、株式会社東宏(社長:小林雅彦)、宇部エクス株式会社(社長:渡邊史信)、有限会社テクノ世紀(社長:谷徹哉)



キュアマイスターの施工現場

設置風景

編集後記

「当社の運営するWebサイト『ペーパーモール』は、紙を一枚から購入できるうえ、紙にまつわるさまざまな情報をご提供しています。このたび「ペーパーモール」内において、TSUNAGUの巻頭特集が読めるようになりまし。順次更新して参りますので、ぜひ覗いてみてください。紙の冊子をご覧になった方がWebサイトを訪れてくれる、Webサイトをご覧になった方が紙の冊子を手にとってくれることで、当社をより身近に感じて頂けたら嬉しく思います。(M.T)

▶ アセアン・インド・オセアニア地域を統括する子会社「KPPアジアパシフィック」を設立

当社はこのたび、シンガポールに子会社「KPPアジアパシフィック株式会社」を設立しました。当社の成長戦略上の重要拠点・アセアン・インド・オセアニア地域にある、グループ現地法人・支店に対する「経営企画・管理」機能の統括を行い、同地域での事業拡大をめざしてまいります。



西川 文吾さん(左)と駒場 豪社長(右)

■ KPP ASIA-PACIFIC PRIVATE LIMITED

(KPPアジアパシフィック株式会社)

代表者：駒場 豪 設立年月：2015年6月  
#14-02 PIL Building, 140 Cecil Street, SINGAPORE 069540  
TEL：+65 6220 2119 FAX：+65 6225 3675

▶ 関西地区幼稚園において社会貢献イベントを開催

当社関西支店では2014年9月、地域と密着した活動を目的に、「社会貢献プロジェクト」を発足しました。同年11月より大阪府松原市の教育委員会等との打ち合わせを重ね、松原市立幼稚園園長会および子育て支援センターからの要請を受け、2015年9月2日(水)に市内幼稚園において当社提案の「ダンボールであそぼう」の開催が実現しました。これは、幼稚園の園庭を開放し、未就園児および保護者にダンボール玩具で遊んでもらうことで紙に親しみを感じていただくと同時に、紙の変幻自在な機能性や創造性を体感していただくことを目的としています。当日は100家族を超える子どもたちと保護者のみなさまにご参加いただき、大盛況の内に終了いたしました。なお、段ボール玩具の制作には、当社取引先である(株)タカオカさまに全面協力いただきました。今後も「紙」を通して地方自治体の「子育て支援事業」に貢献してまいります。



▶ 岡山紙商事株式会社

岡山県岡山市北区富田53-1  
TEL:086-225-5151(代表)  
<http://okayama-kami.co.jp>

KPPのグループ企業にクローズアップ

深める + FUKAMERU PLUS



紙類のほか、シュリンクフィルム、テープなどの包装資材の在庫を収納する巨大な倉庫(上・中央)。また、パート社員の手作業による自社製紙商品の開発も進む(下)。

中国地区の有力紙卸商として、長く地域の経済を支えてきた岡山紙業は、今年4月、KPPグループとして再始動。「岡山紙商事」に改称したうえで、さらなる発展に向けたスタートを切りました。岡山紙商事の特徴は、地域特性に基づいた豊富な取り扱い商品と、お客さまのご要望を重視した機動力の高さにあります。「果樹栽培や農業が盛んな地域なので、幅広い包装資材はもちろんのこと、梱包機まで取り扱っています。もし機械が故障した場合でもメーカーを通さず、当社スタッフで迅速にトラブル対応できるのも強みです。『何か困ったことがあったら岡山紙商事に聞いてみようか』と言って

くださる関係性を、より多くのお客さまとつくりたいですね」と清水社長。紙の卸業だけに固執せず、地域の需要に対して臨機応変に対応する柔軟性がビジネスチャンスの拡大につながっています。

取り扱い商品・サービスのさらなる拡充、自社製商品の開発、SNSメディアを活用した商品プロモーション動画の配信など、KPPグループに入ったことを機に新たな改革が進む岡山紙商事。その目玉となるのが、チョコレートアーティストとのコラボレーションによるイラスト入りブロックメモの商品化です。この新規事業を担当する表江さんによると、「お客さまの画像をもとに、プロが似顔絵を作成。

世界にひとつだけのオリジナル商品をご提供します」とのこと。実際、近隣飲食店での試作品配布においても確かな効果を上げるなど、販促品としての需要に自信をのぞかせます。

社員の「やりたいことに挑戦する」というチャレンジ精神を歓迎する社風のなか、「人と人をつなげていく(清水社長)」ことを使命とする積極的な活動は、今後ますます加速していきます。



新規事業のキーパーソン・表江さん(左)と藤沢さん(右)。

世界にひとつだけの「チョコレート・ブロックメモ」



お客さまの画像をお送りいただくだけで、愛嬌のある似顔絵入りブロックメモが完成。

チョコレートアーティスト  
高田 寛子さん  
[www.tamatele.ne.jp/~fwnk86531/](http://www.tamatele.ne.jp/~fwnk86531/)

チョコレートと指を自在に使い、特殊なペイントを施した板に鮮やかなコントラストを生み出す「チョコレート」。ハンドメイドならではの温もりとインパクトのある表現として、看板やメニューなどのサインに用いられる、欧米で人気のアートです。



10/10(土)~11/23(月・祝)

EXHIBITION

### Re:Nexus -Paper Works' Expressions 紙、やどる形

紙を素材・テーマとした、表現豊かな造形作品を集めた展覧会。文明の発展に大きな役割を果たしてきた紙が持つ魅力を、さまざまな角度から見つめ直すことで生まれた多様な作品が楽しめます。



石井香久子「Japanese paper strings-musubu-R」2008年

DATA

- 会場：福岡県立美術館4F展示室  
(福岡県福岡市中央区天神5丁目2-1)
- 観覧料：一般：300円、高大生：140円、小中生：60円
- 問い合わせ：福岡県立美術館
- TEL：092-715-3551
- HP：<http://fukuoka-kenbi.jp/>

10/14(水)~16(金)

EXHIBITION

### 第12回国際フラワーEXPO IFEX

DATA

国内外から580社が出展する、花業界国内最大の展示会。入賞品種の発表・展示、フラワーアレンジメント・ショーのほか、生育・販促関連商品・サービスなどが披露されます。  
[KPP出展小間]：4ホール No.18-19

- 会場：幕張メッセ(千葉県千葉市美浜区中瀬2-1)
- 料金：無料(ただし、無料招待券と名刺2枚が必要)
- 問い合わせ：事務局(リード エグジジションジャパン株式会社)
- TEL：03-3349-8511
- HP：<http://www.ifex.jp/>

10/23(金)~11/1(日)

EVENT

### 第56回 東京名物・神田古本まつり

DATA

昭和35年にスタートした、毎年恒例の古本市。のべ100万冊の古書が並ぶ「青空掘り出し市」のほか、貴重な古書の展示即売を行う「特選古書即売展」(10/23~25)などが開催されます。

- 会場：東京都神田神保町古書店街  
(靖国通り沿い・神田神保町交差点他)
- 料金：無料
- 問い合わせ：東京都古書籍商業協同組合 神田支部
- TEL：03-3293-0161
- HP：<http://jimbou.info/index.html>

11/5(木)・6(金) 9(月)~11(水)

EXHIBITION

### KPP社内展示会

当社グループの取扱商品・ビジネスモデルを紹介する展示会を開催します。仙台では2日目に山田静風氏(美装トータル研究所 代表取締役CEO)をお招きし、「営業マンに求められるスキルと戦略・戦術」というテーマの講演会を予定しています。詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

DATA

#### 北日本支店 仙台営業部

- 開催日：11/5(木)・6(金)
- 会場：仙台市青葉区中央 2-2-10  
仙都会館ビル4F会議室
- 問い合わせ：仙台営業部業務課
- TEL：022-266-2027
- HP：<http://www.kppc.co.jp/> (共通)

#### 東京本社

- 開催日：11/9(月)~11(水)
- 会場：同2F会議室  
(東京都中央区明石町6-24)
- 問い合わせ：経営企画部CSR・広報課
- TEL：03-3542-4111

10/24(土)・25(日)

EVENT

### 第3回 富士山紙フェア

DATA

静岡県富士市の紙パルプ産業の振興を目的開催される、まさに紙づくしのイベント。紙漉ぎ体験、工作教室のほか、アート作品、紙産業の歴史に関する展示など、大人から子どもまで楽しめる催しが目白押しです。

- 会場：ふじさんめっせ富士市産業交流展示場  
(静岡県富士市柳島189-8)
- 料金：無料
- 問い合わせ：富士商工会議所振興課
- TEL：0545-52-0995
- HP：<http://www.fujisan-kamifair.net>

10/4(日)~6(火)

EVENT

### 二本松の提灯祭り(二本松神社例大祭)

DATA

日本三大提灯祭りの一つに数えられる、二本松神社の例大祭。300個の提灯を鈴なりにつけた7台の太鼓台が、情緒豊かな祭り囃子の調べに合わせて市内を練り歩きまわす、まさに壮観です。

- 会場：二本松神社周辺(福島県二本松市)
- 料金：無料
- 問い合わせ：二本松提灯祭り実行委員会  
(二本松市観光課 観光振興係)
- TEL：0243-55-5122
- HP：<http://www.nihonmatsu-kanko.jp/matsuri.html>

12/10(木)~12(土)

EXHIBITION

### エコプロダクツ2015

DATA

高い環境性能を持った製品・サービスなどが一堂に会する、日本最大級の環境展示会。省エネ・リサイクル(リユース)製品を中心に、環境問題の解決を目的とする展示が並びます。当社も出展予定です。

- 会場：東京ビッグサイト  
(東京都江東区有明3-11-1)
- 料金：無料(ただし事前登録制)
- 問い合わせ：エコプロダクツ2015主催者事務局
- TEL：03-6256-7355
- HP：<http://eco-pro.com/2015/>

※開館日、開館時間等は、各ホームページにてご確認ください。 ※イベント、展示は、諸事情により変更される場合があります。お出かけの際は、事前にホームページまたはお電話にてご確認ください。



輸送マイルージとCO2排出を抑え、地球温暖化に配慮したライシンキを使用しています。



針金・糊・熱が不要な製本方法を採用し、リサイクルや怪我の危険へ配慮しています。



国際紙パルプ商事株式会社  
KOKUSAI PULP&PAPER CO.,LTD.

発行：経営企画本部 経営企画部 CSR・広報課  
〒104-0044 東京都中央区明石町6番24号  
TEL (03) 3542-4111 (代)

URL <http://www.kppc.co.jp/>



作る

紙と触れ合い、モノを作る

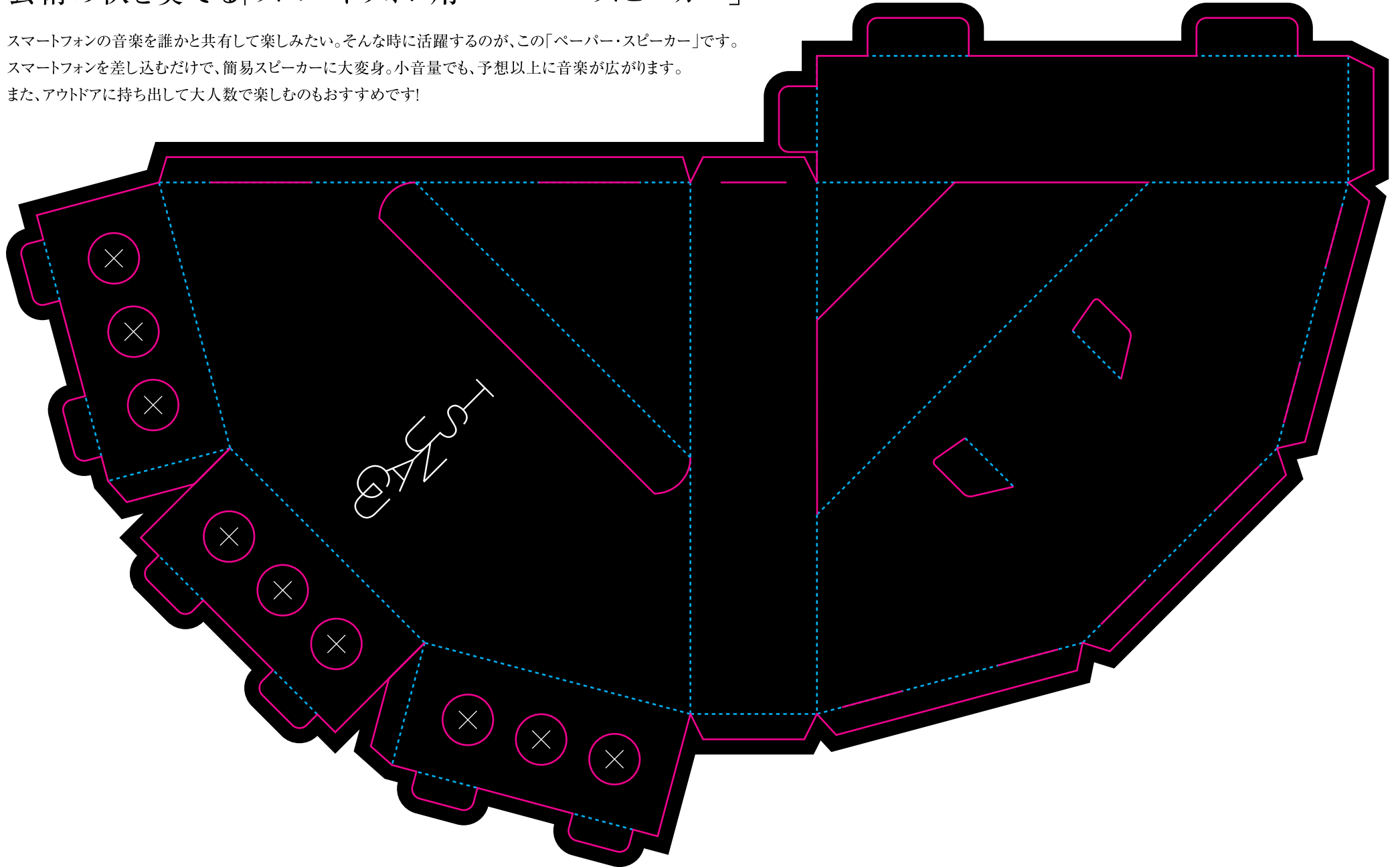
「PAPERCRAFT on the DESK」

TSUNAGUオリジナル

つくり方はウラ面をご参照ください。▶

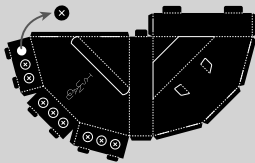
## 芸術の秋を奏でる「スマートフォン用ペーパー・スピーカー」

スマートフォンの音楽を誰かと共有して楽しみたい。そんな時に活躍するのが、この「ペーパー・スピーカー」です。スマートフォンを差し込むだけで、簡易スピーカーに大変身。小音量でも、予想以上に音楽が広がります。また、アウトドアに持ち出して大人数で楽しむのもおすすめです！



# 作り方

1 抜き型に沿って外形を切りとり、「×」の部分を切り抜きます。

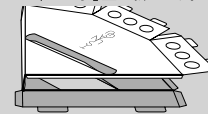


※折り部分はすべて内側(裏面側)に折ります。

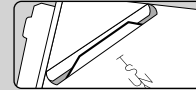
2 図のように底面のストッパーと背面部分、フタ面の差込口をそれぞれ内側にめくり、立ち上げます。



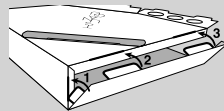
3 底面を下、フタ面を上にして「コの字」型に折ります。



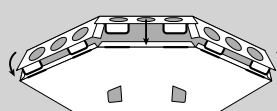
※その際、背面の台形部分が差込口から出るようにします。



4 図を参考に、側面の耳部分を1~3の順に差し込みます。



5 フロント面の耳は両サイドから閉じ、最後に真ん中の耳を閉じます。



完成!

